ふじみ野市こどもにやさしいまち
づくり条例（仮称）に係るこども
ヒアリング調査報告書

ふじみ野市子育て支援課

1 調査目的

ふじみ野市では、こどもにやさしいまちづくりを目指して、「こどもにやさしいまちづくり条例（仮称）」の策定に取り組んでいます。このこどもヒアリング調査は、以前実施したアンケート調査を補完するため実施したものです。

2 調査内容

- 1 ふじみ野市の好きなところはどんなところか。
- 2 公園で遊ぶとしたら、どんな遊びがしたいか。
また、どうしたら、ボール遊び等を自由に遊べるようになると思うか。
- 3 以前実施したアンケートの結果について
 - (1) こまったときの相談相手は、親や友だち、兄弟との回答結果が多くあった。その他に、どんな人なら相談しやすいか。
 - (2) 自分のことについて「こどくに感じる」といった回答があった。どんなことが思い当たるか
 - (3) 自分のことについて「自分の意見を聞いてくれる大人がほしい」といった回答があった。どんなときに聞いてほしいと思うか。
 - (4) 自分のことについて「自分は周りの人々によって守られている」といった回答があった。どんなことをどんな人に守られていると思うか。
 - (5) 近所のどんな方と話をするか。また、どんな話をするか。
- 4 大人になったときにふじみ野市にどんなことを期待するか。
- 5 その他

3 調査設計

	小学生	中学生
調査対象	小学生 - 大井小学校及び福岡小学校の5, 6年生を対象 中学生 - 葦原中学校及び大井西中学校の1, 2年生を対象	
調査方法	学校に訪問し、児童、生徒に直接意見を伺う	
調査期間	令和2年12月7日(月)から 令和2年12月23日(水)まで	

4 調査実施日等

	対象の学校	実施日	児童、生徒数
1	大井小学校	令和2年12月23日(水)	4人
2	福岡小学校	令和2年12月7日(月)	6人
3	葦原中学校	令和2年12月21日(月)	8人
4	大井西中学校	令和2年12月18日(金)	7人
合計	4校		25人

緊急事態宣言終了後、別の視点としてスポーツ関係団体等を通じて意見を伺い、内容を追加する予定。

5 調査結果

1 ふじみ野市の好きなところはどんなところか。

〔大井小学校〕

- ・他市から引っ越しをしてきたが、スーパー等が近くにありとても便利。
- ・市民のお祭りが二つあるところ。
- ・児童センターや公園が近くにあるところ。
- ・電柱に防犯ポスターが貼ってあるなど安全と感じる人が多い。

〔福岡小学校〕

- ・緑がたくさんあるところ。
- ・学ぶところや学校があって楽しい。
- ・市の祭りがあって、すごく楽しい。
- ・気軽に話しかけてくれる人がいてよい。ショッピングモールがたくさんあって便利。
- ・みんなやさしく、周りの人が仲良くしてくれる。
- ・緑があり、住みやすい。

〔葦原中学校〕

- ・ショッピングモールが多く活気がある。
- ・人通りが多く治安がよい。
- ・小さい頃から公園が多く遊ぶ場所が多いと感じていた。
- ・生活に必要な施設が全てそろっている。
- ・自由に（不便なく）生活できるところ。
- ・地域の方々と話す機会が多い。学校やイベントのこと、生活のことを話す。

〔大井西中学校〕

- ・地域の人が優しい。
- ・外国人が多く、海外との繋がりを持ってそうなところ。
- ・公園やショッピングモールなどの商業施設があって住みやすいところ。
- ・自然が多く、空気がおいしいところ。

- ・自由に（不便なく）生活できるところ。

2 公園で遊ぶとしたら、どんな遊びがしたいか。

また、どうしたら、ボール遊び等を自由に遊べるようになると思うか。

〔大井小学校〕

- ・こおり鬼などの鬼ごっこ。
- ・サッカーゴールやバスケットゴールを増やしてもらいたい。今はないので小学校で遊んでいる。
- ・フリスビーができる芝生の広い公園がほしい。
- ・柵やフェンスを立てる。
- ・声や音の問題に気を付けて遊ぶ。
- ・トイレが汚れている。入りにくく、きれいにしてほしい。

〔福岡小学校〕

- ・公園では、こおり鬼など、鬼ごっこやかくれんぼをしている。
- ・鉄棒や遊具を増やしてもらいたい。
- ・ドッチボール、バスケットボール、バドミントン、サッカー、野球、テニス、ピクニックをしたい。
- ・ボールが道路や隣家に行かないようにネットや柵があると良い。
- ・公園で別の遊びをしている子にボールなどが当たらないように遊ぶスペースを分けると良い。
- ・小さい子が遊ぶスペースと分けると良い。

〔葦原中学校〕

- ・野球のバッティングができるような広い公園がほしい。
- ・鬼ごっこや走れる場所がほしい。特に障害物があるとよい。
- ・バドミントンができるネットがある場所がほしい。
- ・小さい子には遊具がある場所を、中高生には広い場所があるとよい。
- ・公園などの近くにある住宅にボールが入って迷惑をかけてしまうため、ネットを付ければよい。

- ・小さい子が遊ぶスペースと中高生が遊ぶスペースを柵などですみ分ける。

〔大井西中学校〕

- ・鬼ごっこをしたい。
- ・ドッチボールをしたい。
- ・小さい子が遊べるスペース、ボールを使えるスペースなどゾーンを分ける。
- ・ボールが近所の家に入らないように柵を作る。

3 以前実施したアンケートの結果について

(1) こまったときの相談相手は、親や友だち、兄弟との回答結果が多くあった。その他に、どんな人なら相談しやすいか。

〔大井小学校〕

- ・学校の担任の先生。
- ・YouTubeを見る。 問題の本質を見抜くことができる。
- ・自分の意見を聞いてくれる人。
- ・塾で勉強を聞くことがある。

〔福岡小学校〕

- ・担任の先生。
- ・いじめなどを相談する相談センター。
- ・相談センターは難しいので、担任の先生が気軽に相談できる。

〔葦原中学校〕

- ・葦中にあるさわやか相談室に相談している。 解決方法を知っているから。
- ・いじめ相談センター、命の相談室など。 顔は見えないが、秘密を守ってもらえれば相談しやすい。
- ・塾の先生。
- ・その他、秘密を守ってくれる場所があれば相談したい。

〔大井西中学校〕

- ・仲の良い先輩。
- ・先生。
- ・保健師の先生。
- ・近所の人。
- ・親戚の人。
- ・祖父母。

(2)自分のことについて「こどくを感じる」といった回答があった。
どんなことが思い当たるか。

〔大井小学校〕

- ・トラブルがあったとき。そのときは母に相談した。
- ・失敗したとき。

〔福岡小学校〕

- ・話す人がいない時は孤独を感じる。
- ・家に一人でいるとき、両親に怒られているとき。
- ・学校で友達に無視されたとき、友達から仲間外れにされたとき。

〔葦原中学校〕

- ・部活やクラスで悪口を言われたとき。
- ・家に誰もいなくご飯を食べているとき。

〔大井西中学校〕

- ・部活から帰って一人でご飯を食べる時。
- ・家族と話す時間がない時。
- ・友達の中で自分だけ仲間外れにされたように感じた時。

(3)自分のことについて「自分の意見を聞いてくれる大人がほしい」といった回答があった。どんなときに聞いてほしいと思うか。

〔大井小学校〕

- ・休み時間に一人で本を読んでいる児童が孤独でないか心配にな

る。

- ・ 休み時間に一人で過ごしている児童も同様。
- ・ 友達とけんかをして仲直りをしないと話す相手がいなくなる。
- ・ 自分の意見が大人に聞いてもらえないとき。

〔福岡小学校〕

- ・ 大切なこと、大事なことを話すとき。

〔葦原中学校〕

- ・ 友達や家族（人間関係の問題など）とケンカをして関係がうまくいかないとき。
- ・ 孤独に感じたときに思いを受け止めてほしい。匿名でも話を聞いてもらえるところがあれば。

〔大井西中学校〕

- ・ 人間関係や学校生活で悩んでいる時。
- ・ 友達関係で悩んでいる時。
- ・ 進路や勉強で分からないことがあった時。

（４）自分のことについて「自分は周りの人々によって守られている」といった回答があった。どんなことをどんな人に守られていると思うか。

〔大井小学校〕

- ・ 安全に登下校できるように地域の方々に見守ってもらっている。
- ・ 犯罪や事故から守られている。交差点などで警察の方や地域の方に。

〔福岡小学校〕

- ・ 交通安全の人やボランティアの人が街を掃除してくれているところ。
- ・ 生活など
- ・ 近所の人、担任の先生、親しい人に守られている。

- ・先生や家族に守られている。
- ・110番の家を見たとき守られていると思う。

〔葦原中学校〕

- ・親。
- ・先輩や友達に守られている。
- ・学校の先生。
- ・近所の見守りをしていただいている方。

〔大井西中学校〕

- ・自分の親に守られている。
- ・友達に守られている。
- ・先生や親や近所の大人から社会で使う知識を教えてもらっているところ。
- ・通学路で近所の人が見守りをしてくれているところ。

(5) 近所のどんな方と話をするか。また、どんな話をするか。

〔大井小学校〕

- ・友達のお母さん。
- ・祖母の知り合いとあいさつをする。
- ・登校の時に班の親や自宅の近所の人とあいさつをする。
- ・近所のおばあさんとあいさつや体調の話をする。

〔福岡小学校〕

- ・道路で遊んでいると人が出てきていろいろな話をしてくれる。
- ・下校したときに掃除をしてくれている人が、“コロナ大丈夫？”など最近のことを話してくれる。

〔葦原中学校〕

- ・近所の方と学校のこと、部活のことの会話をする。
- ・休みの日に会うと学校のことを聞かれてうれしい。

〔大井西中学校〕

- ・お父さんやお母さんの知り合いの人と最近の出来事などを話す。
- ・近所の同年代の子どもと部活や学校のことなどを話す。
- ・畑仕事をしている人と学校のことなどを話す。
- ・道路で遊んでいると近所の人から学校のことを聞いてくる。

4 大人になったときにふじみ野市にどんなことを期待するか。

〔大井小学校〕

- ・歩道が広がっていること。
- ・今のできないことが良い方向になること。
- ・子どもから大人、お年寄りまでが安全、安心して過ごせる街になってほしい。
- ・観光地になってほしい。
- ・散歩をしていると緑が少ないので、豊かになること。

〔福岡小学校〕

- ・犯罪の少ないまち。
- ・今の生活以上にもっと住みやすくしてもらいたい。
- ・ポイ捨てが目立つ。ゴミが少なくきれいなまち。
- ・犯罪が少なく、公園がにぎやかであたたかいまち。
- ・自然環境を守り、暮らしが豊かになること。
- ・子育てしやすく犯罪が少ないまち。

〔葦原中学校〕

- ・都会を保ってほしい。
- ・クラスが少ない。
- ・親子で住みやすいまち。
- ・塾に行くのに暗い道があるので明るくしてほしい。
- ・安全なまち。
- ・駅前などの道路が狭い。
- ・大人がルールを守ってもらいたい。

〔大井西中学校〕

- ・働く場所を増やして欲しい。
- ・通学路で暗い道や車通りの多いところがあるので、安全な道路にして欲しい。
- ・床屋を作って欲しい。
- ・道路を渡るのに遠回りをしなければいけないところがあるので、信号機や横断歩道を作って欲しい。
- ・街灯を増やして欲しい。

5 その他

〔大井小学校〕

- ・大人がルールを守らない。
- ・先生が廊下を走っている。
- ・大人が公園にごみやたばこを捨てている。
- ・交差点で赤になるときに渡っている大人がいる。
- ・交通ルールについて、あぶない運転をしている自転車の大人に怒鳴られる。
- ・安全運転をしていない大人がいる。

〔福岡小学校〕

- ・市からタブレットをもらえて楽しい。

〔葦原中学校〕

- ・近くに運動施設がほしい。
- ・ゴミ箱が道に設置してもらいたい。

〔大井西中学校〕

- ・なし